

■第5回イノベーションプログラム「大学間連携」

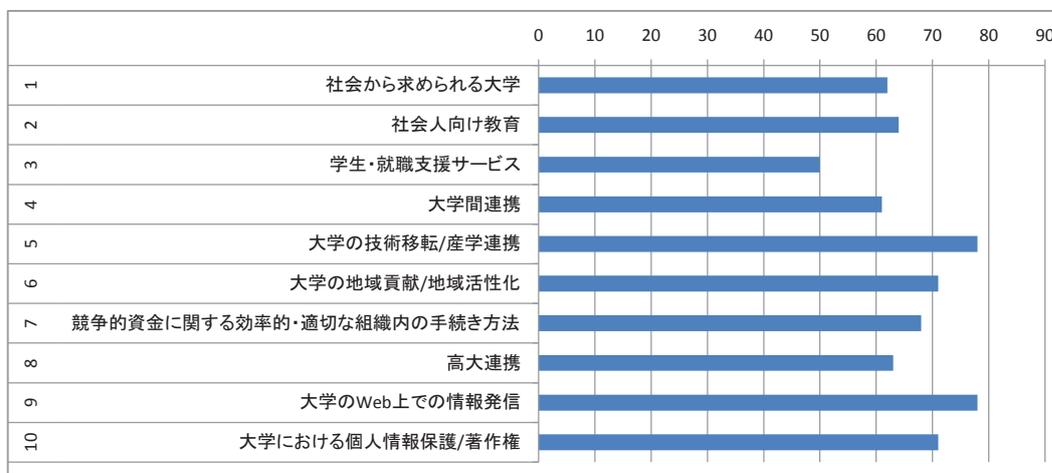
会場参加者45名 うち、アンケート回答者33名

[1] 取り上げる内容、テーマについて

イノベーションプログラムでは全国の大学に対して、大学に関連した様々なテーマで毎回、勉強会・研究会として大学関係者の共通課題を取り上げ、テーマに詳しい講師を招聘して開催していく計画です。

以下のテーマのプログラムに対しては、参加する意向がありますか。該当するところに「レ」を記述して下さい

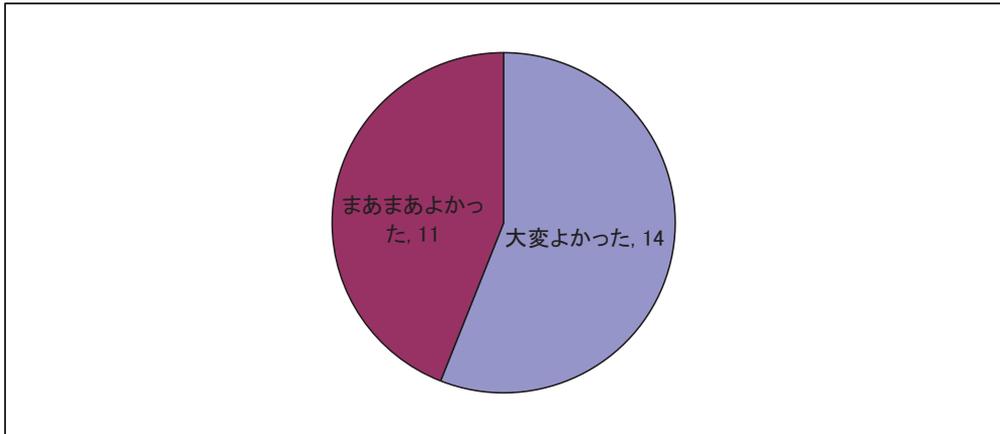
※点数配分(あり3点・どちらかといえばあり2点・どちらかといえばなし1点・なし、無回答0点)



今後、取り上げて欲しいテーマ、聞いてみたい講師がございましたら、記述してください。なお、テーマについては、参考までにキーワードを列挙しましたので、このの中から選んで記述頂いても構いません。

項	テーマ	票数
1	教育研究支援事務	4
2	大学の財務・会計	3
3	大学の危機管理	3
4	大学の運営・経営概論	3
5	大学の経営人材論	2
6	入試・学生募集	2
7	大学の国際化	2
8	大学の広報・情報公開	1
9	産学連携の海外事例紹介	1
10	大学の知的財産管理	1
11	大学間連携と個人情報保護	1
12	e-Learning人材育成	1
13	大学の経営戦略	1
14	大学の社会的責任(VSR)に関して	1
15	青山学院大学eLPCO	1
16	資格認定	1
17	SDIについて	1
18	大学の目標評価・企画	1
19	人事労務	1
20	高等教育対策	1
21	大学間連携(学部系統の全く違う大学同士 でできることについて)	1
22	地方にある大学の役割・機能	1
23	大学運営の課題について	1
24	大学の役割・機能	1
25	大学の研究力について	1
26	大学院の充実の方法について	1
27	情報発信力、社会との連携強化を目的として	1
28	学習に関する成果分析	1
29	大学の国内外学生の就職支援	1
30	キャリア形成支援	1
31	同窓会OBと現役学生とのリンケージ	1
32	大学職員の人材育成	1
33	キャリア教育のこれから	1
34	法務知識	1

[2] 第5回の内容についてお伺いします

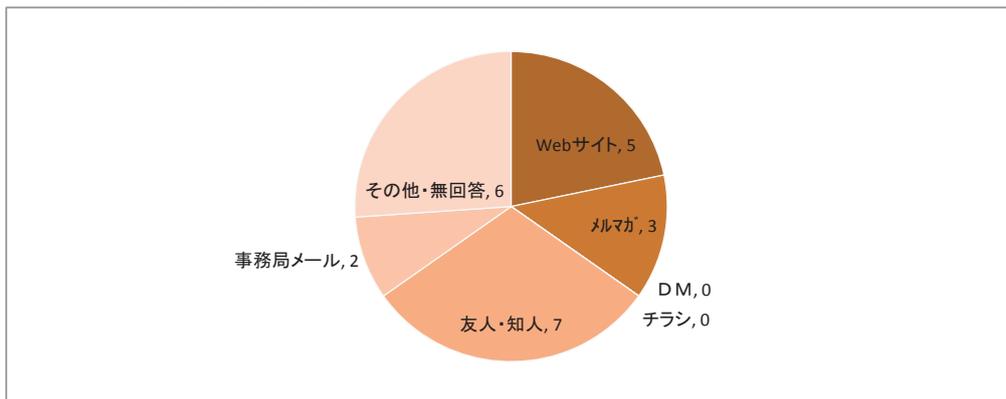


<その理由もしくは意見>

- ・連携の具体的内容がわかった
- ・今後の本学の方向性を探るヒントになった
- ・鹿児島大学の現状が聞けてよかった
- ・伊藤さんのまとめコメントが良かった
- ・参考になる部分、今後の対応の助け
- ・歴史のある取組と新しく初めた取組の双方の紹介に意味ある示唆があった
- ・テーマの現代的話題に込んでいる
- ・内容が良かったが、時間が短かった
- ・表にはあまり出てこない連携の内情をきくことができた
- ・具体的な事例を聞くことができてためになった
- ・他大学の連携について情報を得ることができ、非常に参考になった
- ・根建先生のご講演は大変参考になった

[3] 本日のプログラム参加のきっかけを教えてください。

(あてはまるもの1つチェック)



その他

- ・大学連携事業本部(鹿児島)からの連絡
- ・文部省からの通知
- ・学内の連絡メール

[4]その他、ご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、ご記入お願いします。

・日本の大学のeラーニングに対する取り組みが欧米に比べ、ずいぶん遅れているのではないかと感じていました。

ただ、日本はオリジナリティな運営の方法を模索している様で心強い面もありました。

・ナレッジスクエアの活用についてインフォメーションが得られ、参考になった。地方の大学はあまり知られていないのでは？

・京都らしい、京都で学びたいとは何と比較してなのか？世界の大学のそれと異なるものを目指しているのか、否か。

これがよくわかりません。

ex インターシップも海外と日本では違いますし、もっと大学が果たす地元経済・京らしい企業群との連携・人づくりを目指してはどうか？

・民教員ももっと自由にとりいれては、どうなのか(現役&OBも)

・神奈川県大学連携も「鹿児島はひとつ」という考えでまとめていけそうですね。ヒントがありますね。

・地域の有力企業との連携やサポートがないと、就職を地元にはならないのではだろうか。

・地元財界、青年会のライオンズクラブなどの資金提供財団との連携も必要なのではないのでしょうか。(雑感ですが)

・開始時間を早めて欲しい(福岡から来ているので、日帰りができない)

・講演の時間が短すぎて、一つ一つ理解しにくかった

・内容は非常に良かった

・質問する時間がなかった

・休日に1日ばかりでシンポを平日夜1.5だと出張の調整が難しい